

広畑タイムズ

家庭と学校をつなぐ二小便り

令和2年3月23日発行
第393号
大野第二小学校
校長 千葉英一



ご卒業おめでとうございます！（校長式辞）

江は碧にして鳥はいよいよ白く
山は青くして花は燃えんと欲す



唐の詩人杜甫は、南国の春景色をこう詠いました。雪の降らないいわき市の春も、まもなく明るく華やかにやってきます。この佳き日、六年間の小学校の全課程を無事修了し、見事に卒業証書を手にした三人の皆さん、ご卒業、誠におめでとうございます。

皆さんの門出を祝う日に、PTA会長様をはじめとするご来賓の皆様方、保護者の皆様方のご臨席を賜り、多くの方々に祝福されながら、令和元年度いわき市立大野第二小学校卒業証書授与式が挙行できますこと、たいへんうれしく思います。

皆さんとは二年間のおつきあいでしたが、どんなときでも、誰に対してでも、明るい笑顔で接していたことが一番印象に残ります。登下校に始まり、授業、休み時間、お掃除、校外活動など、すべての場面でいつも明るく元気に頑張ってきてくれました。

陸上大会で、六年生と一緒にリレーに出場することになったくん。その緊張をバネに変え、全力で走りきりました。その思いがあったからでしょうか、一年後に同じくリレーのメンバーに選ばれた五年生のことを、優しい笑顔で緊張しないように励ましていました。自分の体験から人にどう接していったらよいかを考えることのできたくん。その優しさは、あなた自身が磨き上げてきたものです。そんなくんのことを誇りに思います。

夏休み、埼玉に行くことを楽しみにしているさん。お姉さんの健全育成大会での発表を黙って聞きながら、心の中に来年は自分がとの思いが強くなっていました。埼玉の人たちから感じた、人を大切に作る心の数々。さんはそこに感謝し、次は自分が、と心に誓います。そのつよさは、あなた自身が育んできたものです。そんなさんのことを誇りに思います。

教室で六年生と仲良く遊び、海の子山の子では北塩原の子たちと仲良くなってきたさん。木工作品、習字の作品、絵画、造形等、さんの作るものには、温かさと柔らかさがあります。そんな温かさが人を魅きつけ、柔らかく包み込んで友だちにしていくなのだと思います。五年生のことを大切に思いながら生活してきたさんの柔らかさは、あなた自身が培ってきたものです。そんなさんを誇りに思います。

卒業生三人は、まさしく大野二小の顔であり、宝であり、誇りであります。卒業後はそれぞれの夢を持って中学校生活を送りますが、今の自分の夢を忘れずに大きく育てていき、社会の中で確固たる位置をしめる、大きな人間に成長してほしいと思っています。

本校の校章の中にある「大二」の文字は、大野二小の略称であるだけではありません。大は立派な人間が大きく手を広げて立つ姿をあらわします。風が吹こうが大地が揺らごうが、びくともしない、立派な人をあらわしているのです。そして、二は、一

番になったと思うところから退廃は始まる、常に一番を目指して、もがき、苦勞して、努力せよ。そうすれば、天と地との間にあって、一個の人間として、成長を続けることができるだろう、ということをお教へてくれています。皆さんの、これからの大きな成長を願ってやみません。

今春みすみすまた過ぐ
いずれの日かこれ帰年ならん

杜甫は放浪の旅の中で故郷を思います。故郷に残してきた家族のことを。皆さんもまた、これからの人生で家族や友と離れ、一人で生活することもあるでしょう。つらく悔しいこともあるかもしれません。しかし、皆さん三人は、幼稚園からずっと一緒に過ごしてきた仲間です。友という言葉を超えて通じ合う、生涯の宝です。つらい時、悲しい時、悔しい時、この仲間のことを思い出してください。皆さんは一人ではありません。この仲間ある限り、皆さんは、歩み続けることができるはずで、そしてその先には、輝かしい、豊かな、幸せな生活が待っています。仲間と共にそんな社会を築く人になるだろうと心から信じています。

最後になりましたが、公私ともにご多用の中、ご臨席を賜り、錦上華を添えてくださいました、PTA会長の 様をはじめとするご来賓の皆様方に御礼を申し上げますと共に、これからも子どもたちを、慈しんでくださいますよう、お願いを申し上げます。

卒業生の皆さん、いよいよお別れです。いつの日か大きく大きく成長した姿で、この地に帰ってくることを信じるとともに、皆さんのご健康とご活躍を心からお祈り申し上げます。式辞といたします。



令和二年三月二十三日

いわき市立大野第二小学校長 千葉 英一



このような式辞を用意していましたが、コロナウイルス感染症予防対策の一環として短縮した式辞となりました。忸怩たる思いもありますが、卒業生の三人はこれも自分を成長させるきっかけの一つとしてとらえて、大きな人間になってほしいと思

います。自分のことよりも、周りの誰かのことを真剣に考える人に。皆さんの成長を心から祈っています。たくさんの困難を乗り越えて、より大きな幸せをつかんでください。